紅葉のもみじ湖（箕輪ダム）

長野県

箕輪町

つなぐ　えがく
みのわの未来

人口 24,387人　面積 85.91 km²

都市の特徴

長野県中央部に位置し、天竜川が町を縦断している。農業と製造業が盛んであり、製造業出荷額は1,700億円超であることから、「田園工業都市」と称される。紅葉の名所「もみじ湖」や地産地消拠点「みのわテラス」が人気。

箕輪町
MINOWA TOWN

ゼロカーボンシティ実現にむけて

2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」へ挑戦する宣言の実施や、箕輪町地球温暖化対策実行計画における再エネ促進区域設定など、全国の他自治体に先駆けてゼロカーボンを推進している。今後は企業等を巻き込んで取組の深化を進めるとともに、環境負荷が増大している「もみじ湖」の渋滞対策を進めていく。

01 観光地のオーバーツーリズム対策

当町に所在する紅葉スポット「もみじ湖（箕輪ダム）」は、国内大手旅行予約サイトにおいて紅葉のおすすめスポットとして日本一に選出されている。紅葉期には外国人を含む多くの来訪者が町外から訪れ、通行車両の増加により交通渋滞が発生し、地域住民の生活への影響や二酸化炭素排出量の増加など、環境への負荷が懸念されている。

もみじ湖は上伊那地域の重要な水源でもあることから、町では交通渋滞対策やインバウンド対応に加え、マイカー規制を実施し、交通量の抑制と環境負荷の軽減に取り組んでいく。

シャトルバスに乗り換え交通量抑制・環境負荷軽減

02 2050ゼロカーボンみのわ推進事業

人気キャラクターと一緒に学習

町役場に整備されたソーラーカーポート

ゼロカーボン社会の実現に向け、町民・事業者の取組を強力に推進。太陽光発電などの創エネと住宅の断熱化による省エネやライフスタイルの変容を促し、ゼロカーボンにつながる新しい快適で豊かな暮らしを目指す。

庁舎周辺の5施設を自営線で接続し、駐車場にソーラーカーポートを整備する「みのわサスティナブルエネルギーPG」では、全国最大規模のV2Xシステム（EVから施設等へ電力供給する仕組み）を構築。太陽光発電設備は、初期費用がかからないPPA方式を町では初めて採用し、財政負担の軽減を図る。災害時には蓄電池やEVからの電力供給により災害対策本部等の機能維持を可能とし、地域に波及するモデル施設となるように整備する。

畑一面に咲き誇る赤そばの里

みのわ手筒会による勇壮な手筒花火

各取組の詳細はこちら　取組01 ▶　取組02 ▶

インタビュー

Interview

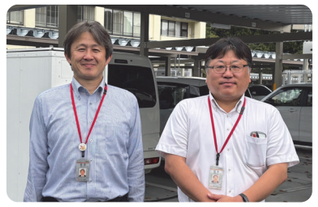
01 未来につながる、住み続けたいまちづくりに向けて

箕輪町長
白鳥 政徳 さん

SDGsの取組を、産学官金の連携により実施することで、企業のCSV（社会課題解決で創出される企業価値）向上や郷土愛の醸成、町の魅力向上を図っていきます。

取組を進めるうえでは、地元企業や住民の皆さんのSDGsの取組への理解や、一人一人の行動変容が求められます。町民の皆さん、企業の皆さん、地域と一丸となって取り組み、自然環境や景観が守られ、産業の持続可能な経営が図られ、多様な世代・文化が共生し、安全安心な生活が送れる町を目指します。

02 町の強い想いとリーダーシップにより生まれた成功事例



（左）八十二銀行　箕輪支店
支店長　萩原 宏和 さん
（右）八十二Link Nagano株式会社　電力事業部
部長　坂本 智徳 さん

八十二Link Naganoは、2022年10月に八十二銀行の100%出資により設立され、地域商社事業と電力事業の2事業を行う会社です。電力事業を通じて、再生可能エネルギーの地産地消と地域脱炭素の推進に取り組んでいます。自治体との連携は親銀行と協力して進めてきましたが、成果に結びついた事例は限られていました。

その中で、箕輪町との連携は、町の強い地域脱炭素への想いとリーダーシップにより実現した貴重な成功事例です。この取組を通じて、当社としても多くの学びを得ることができ、地域脱炭素への貢献を果たせたことを大変嬉しく思います。

今後も、エネルギーの地産地消、地域脱炭素化を進め、持続可能な地域社会の形成に貢献していきます。

今後の展望

観光地のオーバーツーリズム対策では、年々増加傾向にあるインバウンド観光客への情報不足が課題となっていることから、多言語対応サイトやコンシェルジュ配置などの対応強化を検討していく。

2050ゼロカーボンみのわ推進事業では、電力の地産地消や自給率向上、地域経済循環を目指し、中小製造業への普及啓発やソーラーシェアリングのモデル事業を通じて、住民・事業者・行政が連携して町全体で取り組んでいく。

そのほかの取組

地球・環境・未来フェスの開催

SDGsに関する各種体験や講演会・発表などを産学官連携により開催。一人ひとりの行動変容を促進し、取組の加速化を図る。

ファームテラスみのわの充実

地元農産物をはじめ、環境にやさしい農産物を販売。売り上げUPや賑わい創出につなげる。

森林ビジョンの推進

町内のすべての森が、森林ビジョンの方針のもとに管理され、資源をはぐくみ、災害が少ない安全安心な森を目指す。